

高山市の海外支援に感謝状

スチール製の学校机・椅子を海外で再利用

高山市が今年3月に行つた海外への支援に対して5月28日、NGO日本国際飢餓対策機構から感謝状が贈呈されました。

これは、木製机と椅子の導入により使わなくなった市内小中学校のスチール製の机や椅子を、中央アジアのタジキスタン共和国で再利用いただくための取組みに贈られたものです。

感謝状贈呈のため土野市長を訪問した同機構愛知



送られた机・椅子を使うタジキスタンの子どもたち

事務所の清家弘久せいけ ひろひささんは、

「輸送費まで負担いただく自治体はまれ。また、子どもたちによる発送作業の手伝いなどの取組みは本当に素晴らしい、ありがたいことですよ」と感謝の言葉を述べ、1100セットの机や椅子が5月初めに首都ドゥシャンベに届き、早速学校で活用されているとの報告をされました。

問合せ先

教育総務課

☎35-3153



④ NGO日本国際飢餓対策機構から感謝状を受け取る土野市長

タジキスタンの人たちの笑顔がうれしい

■インタビュー

みなさか あさの

船坂 麻乃さん(国府小学校6年児童会運営委員)

「すごーい! 私たちが送った机と椅子が使われている。そして、みんなが笑顔で喜んでくれている。うれしい!!」私たちは写真を見て思わずさげびました。

椅子と机を運ぶ時はたいへんだったけど、タジキスタンの人たちの笑顔を見て、とてもうれしくて、一生懸命にやってよかったなと思いました。

これからも、世界の国々のことをもっと勉強して、困っている人たちのために何かできるように頑張りたいです。



写真を見る国府小児童運営委員のみなさん

今年も実施中 夏の軽装『クールビズ』

市では、地球温暖化防止と省エネ対策の一環として、9月30日まで『クールビズ』を実施しています。

冷房開始を不快指数77以上(設定温度28度を目安)にするため、市庁舎・支所・市の各施設で、ネクタイ・上着なしで執務しますので、ご理解をお願いします。

*市庁舎の冷房用燃料は、クールビズ開始前と比べて約4割削減しています。



問合せ先 総務課
☎35-3133

笑顔で親切な対応を心がけます

3千余の戦没者を追悼

高山市戦没者追悼式で平和の誓い新た

5月28日、高山市戦没者追悼式が市民文化会館で開催され、遺族ら約500人が平和への誓いを新たにしました。

式は、日清戦争から第二次世界大戦までの戦没者約3千200人を追悼。参加者のみなさんは、市消防団高山支団第10分団による厳かな演奏の中、壇上に設けられた高山遺族会寄贈の飛驒春慶の標柱に献花しました。



菊で飾られた標柱に献花する参加者のみなさん

問合せ先

福祉課

☎35-3139